

発行 医療法人社団健友会
中野・杉並健康友の会
〒164-0001 中野区中野 5-44-3
TEL 03-3387-3051 FAX 03-3388-1381
編集 「健友」編集委員会
ホームページアドレス www.kenyu-kai.or.jp/

健友

お城のような
新井薬師児童館

緑豊かな新井薬師公園の中にある、お城の形をした懐かしい感じの児童館です。



江田喜久雄・画

後期高齢者医療制度
保険料は5万4千円増

介護の夫もつ身として 将来が不安 年金で暮らす夫婦

75歳以上を対象にした「現代の姥捨て山」後期高齢者医療制度が始まりました。保険料は低所得者を中心に多くの方が値上がります。医療法人社団健友会の患者さんを訪ねて聞きました。

中野区に住むHさんご夫婦（夫87歳・妻77歳）は、国民健康保険から追い出され後期高齢者医療制度の対象となりました。収入は年金だけ。夫は基礎年金のみで年約64万円（月約5万4千円）。4月15日、後期高齢者医療保険料と介護保険料を合わせて年金支給額の13%が天引きされました。（写真）

●高齢者はどうなの？

夫婦の昨年度の国保料は11万7700円。後期高齢者医療制度ではさらに高くなりました。夫3

「この数年、年金は減ったまま。物価は上がり、引かれるものばかり増える。娯楽も減った。節約するしかない。まず服を買わなくなった」と不安を語りま

す。また、「なぜ75歳で線引きするのか。高齢者はいろいろなことが」と怒ります。

年金の種類	国民年金	老齢年金	厚生年金
年金の総額	107,683円	7,800円	6,300円
所得税額	0円	0円	0円
引当金	93,583円		

849番待ちや651番待ち。「何も生活を楽しんでないのに、夫の年金の9割が消えていく。もし私に何かあれば夫は1人では生きていけない」「税金・保険料だけ増え、利用できる施設は増えない。しゃくにさわる」と憤ります。

●特養ホームは849番待ち！

夫は高血圧で、認知症もあり、介護度3です。夫の医療・介護保険料と介護利用料、医療費窓口負担の合計で夫の年金の約87%が消えます。妻も高血圧で月2回通院しています。妻は夫のため、中野区内の幾つかの特養ホームに登録していますが、

後期高齢者診療料は算定しません

医療法人社団健友会は、75歳以上の外来医療は従

来通りの点数計算をし、後期高齢者医療制度に伴

私はこう思う

塩原美恵子さん(85)

若い頃、月給の支給明細書を見ては「どうしてこんなに引かれるの？」と思いました。「それは、あなたの退職後の生活費（年金）のための貯金なので」と言われ、納得しました。消費税という名の新しい税ができるとき、増加する老人の医療費に当てる



無を言わせぬ方法で。「長寿」とは「長生きすること」はめでたいこと、という意味だと思っていたのに、「長生きし過ぎはつづついい。少しいじめてやる」ということになったよ。高齢者の安心な暮らしを保障してくれる政治が望まれます。

●廃止求める世論広がる

みんな後期高齢者医療

制度に怒っています。新制度への協力を拒否する医師会も広がっています。国会では野党4党が廃止

法案を提出しました。廃止を求める国会請願署名を上げましょう！（3面に関連記事）



野球好き、趣味はピアノ

健友会の新専務

とびおか しろう
飛岡史朗さん(52)

医療法人社団健友会の新しい専務・飛岡史朗さんに、専務の重責にどう挑むか、まず聞きました。「職員一人ひとり、いろいろな思いを持って働いています。その積み重ねで健友会がある。その思いを大切にし医療・経営を進めたい。そして、友の会と協力して新病院を活かし地域医療を発展させたい」。静かな語り口に強きを感じました。

「野球そのものが好きです。投げる球の速さ、バットで打った球の速さに感動します。その速さに打撃や守備で人が挑む。すごいと思いませんか」

父親の野球への情熱の中で育った男子2人も野球に没頭しました。では趣味は野球？実は楽器演奏。クラリネットはプロ演奏家に習った時代もあるそうです。ピアノも得意。「ベートーベンのピアノソナタ



後期高齢者医療制度なんでも相談

健友会組織部・
電話 03-3386-3687
質問・意見もお寄せ下さい。
署名用紙・学習会希望の方もお電話を。

い新設された後期高齢者診療料を算定しないことを決めました。後期高齢者診療料では、慢性疾患を「管理」する医療機関は、一カ所に絞られ、検査や処置などは定額制となります。この診療料は、複数の医療機関を受診しづらくなる、検査や処置など必要な医療が制限される恐れがある、年齢による差別医療につながる、などの問題があります。（あ）

わたし

「後期高齢者医療制度」が市民の悪評を浴びた結果、ネーミングがよくないこの

福田康夫首相の突然の発言から慌てて「長寿医療制度」と言い換えました。しかし、内容を変えないままでは、市民の憤りはおさまるはずはありません。この政府の冷酷な命名に、次は末期高齢者と呼ぶつもりかと、高齢者の怒りと不安が強まっています。以前、高齢者の福祉に金をかけるのは、枯れ木に水をやるようなものである、と公言した大臣がいましたが、この精神はいまも与党の政治家に引き継がれていると言わねばなりません。私たちは3月23日、この制度の中止・撤回を求める東京大集会を井之頭公園で開催しました。参加者は予定していた人数を超えて1万2000人にも及びました。残念ながらこの医療制度は4月1日から実施されましたが、国会では野党4党が廃止法案を提出しました。東京都での喘息医療費無料化が今年8月から実施されます。これは、11年間の長きにわたってたたかい続けてきた裁判の成果です。同じように、高齢者を医療から遠ざける後期高齢者医療制度を撤回させるためには、日常の不断の運動こそが求められます。（あ）

欲張ってトライします！

研修終えた2人の医師が健友会に

2人の医師が2年間の初期研修を終え、健友会の常勤医師として戻ってきました。梨木洋先生と西村りえ先生です。

2人とも学生時代、健友会の奨学生でした。決め手は「いつでもだれでもかかれる病院を目指す姿勢に感銘。病院、医局の雰囲気も温かかった」

2人は、内科を中心に健友会の入院・外来・往診でさらなる研鑽を積みます。医師としての成長をめざして、梨木先生は

「患者さんの暮らしと病院の距離が近い中野共立病院で学び、患者さんを中心に考える姿勢をいつまでも大切にします」。

西村先生は「医療に熱く団結力がある仲間の中で欲張っていろいろなものにトライしていきます」と話しています。



○梨木 洋 医師(左)
秋田大医学部卒 栃木県出身 趣味=音楽鑑賞、サーフィン、ギター 「西村先生はその場の空気が和らぐ素敵なお人」

○西村 りえ 医師(右)
東京女子医大卒 長野県出身 趣味=スポーツ、特にバレーボール 「梨木先生は優秀、でものんびりさん」

新入職員紹介

医療法人社団健友会と薬局法人の東京医療問題研究所に15人の常勤職員が入職しました。全員を写真で紹介し、2008年1月以降採用が対象。

〈順不同〉①職種等、②配属職場、③出身地、④趣味



石井 由美子
①看護師 ②共立病院2階病棟 ③千葉県 ④読書



小林 葉月
①看護師 ②共立病院2階病棟 ③東京都 ④買い物・映画鑑賞



岡安 智道
①医師 ②東葛病院(千葉県流山市)で初期研修開始 ③茨城県 ④映画鑑賞



小島 秀之
①理学療法士 ②共立病院リハビリ室 ③東京都 ④サッカー



三島 ひろえ
①看護師 ②共立病院3階病棟 ③京都 ④散歩、ゆっくりすること



望月 麻以
①看護師 ②共立病院2階病棟 ③茨城県 ④買い物



大野 恭子
①作業療法士 ②共立病院リハビリ室 ③東京都 ④ダイビング、音楽鑑賞



島田 真充
①理学療法士 ②共立病院リハビリ室 ③東京都 ④旅行、阪神タイガース



金井 文
①理学療法士 ②共立病院リハビリ室 ③長野県 ④フットサル、釣り



国島 綾乃
①介護支援専門員(ケアマネージャー) ②ケア24西荻 ③東京都 ④フリーマーケットめぐり



鈴木 春美
①臨床工学技士 ②桃井診療所 ③千葉県 ④油絵



田屋 奈奈
①作業療法士 ②共立病院リハビリ室 ③東京都 ④スポーツ、手工芸



木下 緑紗
①薬剤師 ②青葉調剤薬局 ③長野県 ④スポーツ



一由 和恵
①薬剤師 ②青葉調剤薬局 ③長野県 ④芸術鑑賞



小野塚 亜希
①事務 ②江古田沼袋診療所 ③新潟県 ④食べることに参加者に好評。

中野・杉並健康友の会
2008年度総会
分散会・全体会

日時 2008年6月4日(水)
開場・13時 開会・13時30分~17時
会場 中野サンプラザ8階研修室



体も心もリラックス
ヨーガ教室始まる
中野共立友の会



様々なポーズと呼吸法で体と心を調整するヨーガ教室が4月17日から始まりました。

講師は、ヨーガ学校の師範科を卒業した小西理枝さん(共立診療所事務長)。小西さんの指導にあわせ、マットの上で「胎児のポーズ」(写真)。羊水の中の赤ちゃんの姿勢です。骨盤の矯正にも役立ちます。いろいろなポーズをとり、90分があったという間に過ぎます。「リラクセスできた」と参加者に好評。

教室は第3木曜日17時~18時30分、共立診療所4階。費用は1回200円(お茶代)。体操できる服装でどうぞ。

花吹雪の舞う下で
笑顔・笑顔
めましん友の会

4月5日、練馬区豊玉中「徳殿公園」の満開の桜の下でお花見をしました。公園は花見客で大賑わい。前日から役員が「五目寿司」「けんちん汁」を仕込み、当日は午前6時場所取り。会場にはテーブルとイスを用意、歩行困難な方は車で送迎しました。

盛り上がりつつあったところ、で沼診の新所長・長谷川久美先生が挨拶され、花吹雪の舞う歓迎となりました。



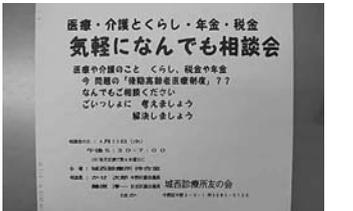
新車の往診車が街を走る
川島診療所



川島診療所は、往診から送迎まで長い間活躍してくれた愛車を4月に新車にしました。色はゴールド。助手席は自動操作で乗り降りに便利になっています。

車のうしろには「往診から介護までご相談下さい」の文字を入れました。(ちょっと目立ちすぎかも?)

診療所待合室で
気軽になんでも相談会
城西診療所友の会



城西診療所友の会は「気軽になんでも相談会」(無料)を毎月第4水曜日午後5時30分から7時、城西診療所の待合室で開催しています。相談員は中野・杉並の区議会議員。事前予約なしでも相談できます。医療や介護・暮らしはもちろん、年金・税金から隣近所のトラブル、交通事故の相談まで頼りになると評判です。

友の会は相談会を広く利用してもらおうと、毎回2枚近い案内チラシを診療所近辺の中野区、杉並区に配布し、掲示板「区民の広場」に貼っています。

問合せは城西診療所・電話03(3381)5105

往診は「断らない」をモットーに頑張ります。気軽に声をかけてください。(職員一同)

お薬師さん

中野共立病院から薬師あいロード(商店街)を通り徒歩10分にお薬師さんがあります。

新井薬師のご本尊の薬師如来さんは左手に薬壺を持っておられる医療畑の大先輩の仏様なのです。ご尊像は弘法大師の御作で表面が薬師如来、裏面が如意輪観音の二仏一体、高さ5・5cmの黄金仏です。



この尊像は鎌倉時代の武將新田家の守護仏でし



中野共立友の会 飯島 登 (中野区中野)



たが、ある日突然仏間から光が放たれ尊像が消えてしまいました。それから250年も後のこと、行春という僧が新井の里を訪れて草庵を結びましたが、庭の梅の木から光が出るといふ不思議なことが起こり、梅の木の穴から新田家ゆかりの尊像が発見されました。そこで尊像を安置するためにお堂を建立したのが梅照院薬王寺の始まりです。

徳川時代に、二代将軍秀忠の和子姫の重い眼病が祈願して快癒したことから眼の薬師と呼ばれるようになったのです。



この尊像は鎌倉時代の武將新田家の守護仏でし

後期高齢者健診 有料は23区で中野区だけ

75歳以上を対象にした後期高齢者健診が有料となるのは2008年度、

東京23区で中野区だけです。昨年度まで70歳以上は無料でしたが今年度は500円。同時に40歳から74歳までの特定健診は500円に上がります。(表1)

根拠のない検査の削減

健診項目も大幅に削減され、心疾患、貧血及び血液疾患、尿酸血症、呼吸器疾患に関連する検査がなくなりました。

高齢者に必要な健診に 健康友の会は陳情提出

中野・杉並健康友の会は2月、中野区議会に「後期高齢者健診は無料に、高齢者に必要な健診項目

中野区の区民健診結果(2006年度)をみると、これらの疾患に関する異常値が出た率は70歳以上がそれ以下の年齢層よりも多いか同等です。

中野区は「(後期高齢者健診の内容は)十分」としていますが、根拠がありません。

中野・杉並健康友の会は2月、中野区議会に「後期高齢者健診は無料に、高齢者に必要な健診項目

中野区は「(後期高齢者健診の内容は)十分」としていますが、根拠がありません。

中野区は「(後期高齢者健診の内容は)十分」としていますが、根拠がありません。

表1 中野区の健診自己負担額の変化

Table with columns for age groups (35-39, 40-69, 70-74, 75+) and health check types (District Resident, Specific, Late Elderly), showing self-payment amounts for 2007 and 2008.

杉並区は 昨年度と同じ無料

杉並区は昨年と同じ無料健診は、昨年度と同じ無料健診内容も変わりません。世論と運動の成果です。

看護・介護の現場から③

その人らしい最期を尊重したい

中野在宅ケアセンター ケアマネージャー

伏見いづみ

3月19日、一人暮らしの女性Bさん(87)の自宅(中野区)での最期は一人ぼっちではありませんでした。

Bさんは九州で結婚

しましたが離婚し、幼い3人の女の子とも別れました。その後は1人。多発性脳梗塞による麻痺などで、この10年近く介護を受けました。生活保護も受けました。いつも強

い」と、時には病棟中に響きわたるほどの大声で訴えました。全介助

うれしかったのは、娘2人がBさんをお見舞いしたこと。60年ぶりの再会です。中野区の生活保護担当者の努力でした。

娘と60年ぶりの再会

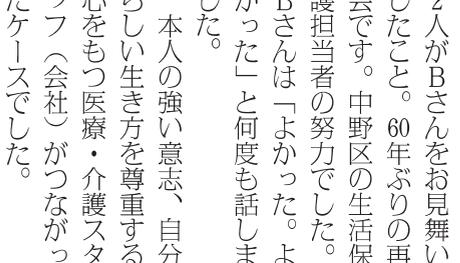
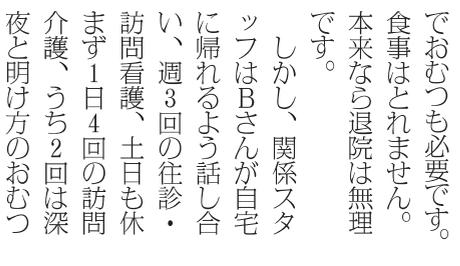
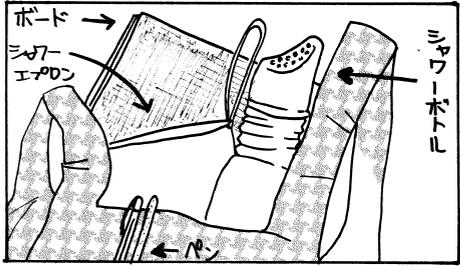
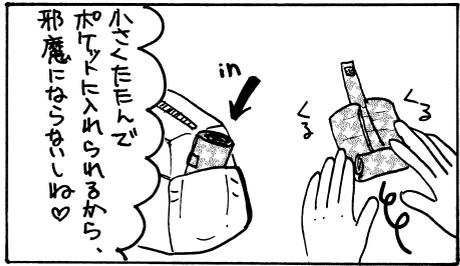
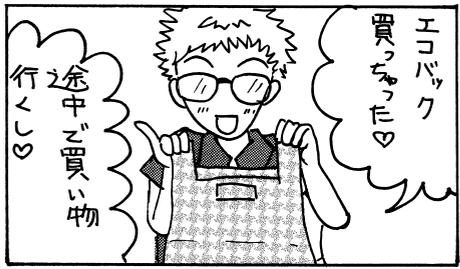
しかし、関係スタッフはBさんが自宅に帰れるよう話し合い、週3回の往診・訪問看護、土日も休まず1日4回の訪問看護、うち2回は深夜と明け方のおむつ

連載まんが 第49回

コジマくん

by金子 桂子

走れ! 訪問看護師



慢性疾患管理システムで 健康を守る

やまと診療所



やまと診療所の医療活動の強みは、電子カルテと慢性疾患管理システムがあることです。

このシステムは患者さんの疾病にあった適切な検査を定期的に電子カルテに表示するものです。医師は、患者さんにあった検査を必要な頻度で確実に実施できます。

安藤博之所長は「患者さんの健康を、見落としなく守っていきま

花吹雪の神田川を 歩きました

桜山友の会

4月5日(土)、お花見ウォークに6人が参加。神田川上水公園は見渡す限り桜・さくら……花びらが風に舞い川面を桜色に染めて流れていく、そんな神田川からせ



と、薬王院で満開のしだれ桜のあでやかさに酔いました。(木村)

高原事務局長 ラストコンサート

西荻窪診療所

西荻窪診療所通所リハビリで4月、「高原照夫事務局長ラストコンサート」が1週間にわたって行われました。自作の曲「ひまわりの花のように」や「オホソックの春」

美輪明宏の「ヨイトマケの唄」

など心に響く



美輪明宏の「ヨイトマケの唄」など心に響く歌声と演奏に、皆さん聴き入っていました。また、3月

初めてのお花見で しだれ桜を楽しみました

天沼診療所友の会

4月9日(水)、妙正寺や妙正寺川沿いのだれ桜を楽しみました。友の会の初めてのお花見でした。

今回は少人数でしたが、来年は多くの会員が参加できるように取り組みたいと思っています。(犬山)



前向きに生きる 透析患者さんに感動

桃井診療所

桃井診療所の透析患者さんも入会している腎友会のお花見は4月13日、雨天のため代々木病院の一室でもたれました。皆さん民謡や合唱など自慢の芸を披露し、「桜の花はなかったけど、たぐさんの華があった」と感想が出るほどでした。

透析の苦労話も出しましたが、「週3日の透析だけで、考えようによっては週4日はいろいろいることが楽しめる」という前向きな言葉に、参加した職員は感動しました。

